

# 保健医療分野に関する理論と支援の展開

[講義] 第1学年 通年 必修 4単位

《担当者名》○中野 倫仁 本谷 亮

## 【概要】

保健医療分野に関する知識および技能を獲得するために必要な体系的な講義として企画されている。

## 【学修目標】

- DSM-5およびICD-10により精神医学の概要を理解し、記述、説明できる。
- 診察・診断について基礎的な項目を院生同士で実演できる。
- チーム医療における心理士への期待と役割を説明できる。
- 代表的な精神疾患に対する心理的アプローチを理解、記述、説明できる。
- 身体疾患に伴う心理的問題、およびその問題に対する心理的アプローチを理解、記述、説明できる。

## 【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	精神医学および神経学的診察法	病歴、精神症状、身体所見の取り方を学ぶ。	中野 倫仁
2・3	うつ病の評価	HAM-D及びMADRASの評価法をDVDを用いて学び、レポートを作成する。	中野 倫仁
4・5	統合失調症の評価	PANSSの評価法をDVDを用いて学び、レポートを作成する。	中野 倫仁
6	認知症・記憶障害の評価	MMSE-Jおよびコース立方体検査を相互で行い、レポートを作成する。	中野 倫仁
7・8	記憶障害の検査	WMS-Rを相互に行い、レポートを作成する。	中野 倫仁
9	回想法	回想法のDVDを用いて、実際の臨床場面を体験し、レポートを作成する。	中野 倫仁
10	回想法	テーマを決めて、模擬回想法を実践する。	中野 倫仁
11	認知リハビリテーション	紙と鉛筆を用いた認知リハビリテーションを相互に行い、レポートを作成する。	中野 倫仁
12	認知リハビリテーション	器具を用いた認知リハビリテーションを相互に行い、実践する。	中野 倫仁
13	産業精神医学	職場のメンタルヘルスの基本、自律訓練法、傾聴法の基礎に関する管理監督者用の教材を体験し、レポートを作成する。	中野 倫仁
14	認知症	認知症に関するDVDを用いてBPSDの概要を体験し、レポートを作成する。	中野 倫仁
15	精神医学のトピックス	最新のトピックスを紹介し、知識を共有する。	中野 倫仁
16	チーム医療	チーム医療における心理師への期待と求められる役割について学ぶ。	本谷 亮
17	インタビュー面接 1	保健医療分野におけるインタビュー面接について、意義や必要な事項、留意点を学ぶ。	本谷 亮
18	インタビュー面接 2	保健医療分野におけるインタビュー面接について、仮想症例のロールプレイを通じて実際の実施方法、記録の取り方とまとめ方について学ぶ。(1回目)	本谷 亮
19	インタビュー面接 3	保健医療分野におけるインタビュー面接について、仮想症例のロールプレイを通じて実際の実施方法、記録の取り方とまとめ方について学ぶ。(2回目)	本谷 亮
20	・デイケア ・SST (Social Skills Training)	デイケアの性質、意義について理解し、デイケアにおける心理師の役割を学ぶ。また、保健医療分野におけるSSTの目的、方法、基本姿勢を理解する。	本谷 亮
21	抑うつ障害に対する心理的アプローチ	抑うつ障害に対する心理的アプローチの基本構成要素や代表的な技法、必要な配慮について学ぶ。	本谷 亮

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
22	不安関連障害に対する心理的アプローチ 1	不安関連障害（社交不安症、パニック症）に対する心理的アプローチの基本構成要素、代表的な技法、必要な配慮について学ぶ。	本谷 亮
23	不安関連障害に対する心理的アプローチ 2	不安関連障害（強迫症、心的外傷後ストレス障害）に対する心理的アプローチの基本構成要素、代表的な技法、必要な配慮について学ぶ。	本谷 亮
24	睡眠障害に対する心理的アプローチ	睡眠障害に対する心理的アプローチの基本構成要素や代表的な技法、必要な配慮について学ぶ。	本谷 亮
25	心身症に対する心理的アプローチ	心身症のメカニズム、心身症に対する心理的アプローチの基本的発想、実際、必要な配慮について学ぶ。	本谷 亮
26	食行動の問題、肥満症に対する心理的アプローチ	食行動の問題、肥満症に対する心理的アプローチの基本的発想および実際、必要な配慮について学ぶ。	本谷 亮
27	糖尿病に対する心理的アプローチ	糖尿病に対する心理的アプローチの基本的発想、および、実際、必要な配慮について学ぶ。	本谷 亮
28	がん患者への心理的アプローチ	がん患者の抱える問題とアセスメント方法、および、がん患者への心理的アプローチの基本的発想、実際、必要な配慮について学ぶ。	本谷 亮
29	脳外傷・脳血管障害患者への心理的アプローチ	脳外傷・脳血管障害患者の抱える問題とアセスメント方法、および当該患者への心理的アプローチの基本的発想および実際、必要な配慮について学ぶ。	本谷 亮
30	小児疾患に対する心理的アプローチ	小児疾患に対する心理的アプローチの基本的発想、および実際、必要な配慮について学ぶ。	本谷 亮

#### 【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

#### 【評価方法】

試験 100%

#### 【教科書】

精神医療・臨床心理の知識と技法 医学書院 2016年

#### 【参考書】

精神疾患とその治療 医歯薬出版 2019年

標準精神医学（第7版） 医学書院 2018年

からだの病気のこころのケア 北大路書房 2016年

#### 【学修の準備】

講義の進行予定に従って、教科書の該当部分を事前に予習しておくこと。

予習は、配布資料をよく読み理解に努める。また、担当箇所の発表準備を行う。（80分）

復習は、講義の学習内容を確認して理解できない部分はチェックし、参考書で調べるあるいは担当教員に質問する。また、講義内で扱う基本スキルについて、実技練習を行う。（80分）

#### 【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

本科目の内容は、臨床現場において人の尊厳を重んじた科学者・実践家として社会に貢献することが期待できる能力を修得するという臨床心理学専攻博士前期（修士）課程のディプロマ・ポリシーに適合している。

#### 【実務経験】

中野 倫仁（医師、公認心理師）、本谷 亮（公認心理師）

#### 【実務経験を活かした教育内容】

専門職としての実務経験を活かし、臨床現場に即した実践的教育を行う。